

## 第20回北谷町地域公共交通会議(書面協議)

### 議事録

1 協議期間：令和6年11月1日(金)から令和6年11月8日(金)

2 委員：

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| (1) 仲松 明    | 副町長 ※会長                  |
| (2) 神谷 大介   | 琉球大学工学部工学科准教授            |
| (3) 崎濱 秀治   | 内閣府沖縄総合事務局運輸部陸上交通課課長     |
| (4) 亀谷 匡哉   | 内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室長        |
| (5) 森山 正三   | 内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所副所長     |
| (6) 平良 秀春   | 沖縄県企画部公共交通推進室室長          |
| (7) 玉城 正教   | 沖縄県中部土木事務所技術統括           |
| (8) 柴田 大輔   | 沖縄県沖縄警察署交通対策課長           |
| (9) 名嘉山 敬雄  | 沖縄バス株式会社運輸部業務課長          |
| (10) 安慶名 信吉 | 株式会社琉球バス交通取締役部長          |
| (11) 東江 一成  | 沖縄交通事業者協働組合常務取締役         |
| (12) 慶田 佳春  | 一般社団法人沖縄県バス協会専務理事        |
| (13) 喜屋武 悟  | 私鉄沖縄県労働組合連合会執行委員長        |
| (14) 大城 直人  | 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会専務理事 |
| (15) 玉城 清松  | 北谷町老人クラブ連合会会長            |
| (16) 仲宗根 仁志 | 北谷町自治会長連絡協議会会長           |
| (17) 米須 義明  | 北谷町商工会会長                 |
| (18) 仲本 台起  | 北谷町観光協会会長                |
| (19) 徳田 伝   | 北谷町北前区自治会長               |
| (20) 岡村 悦子  | 北谷町美浜区自治会長               |

3 事務局

- (1) 北谷町総務部企画財政課

#### 4 協議事項および協議結果

##### (1) 協議事項

「令和7年1月6日廃止の系統番号96番北谷～イオンモール線について」

##### ・内容

北谷町役場～イオンモールライカムを起終点としている、系統番号96番北谷～イオンモール線が、令和7年1月6日で廃止となる件について、ご意見を伺います。

##### ・廃止理由

当該路線は他路線とのつなぎの役割を果たしているが、利用客が少ないこと並びに運転手の健康確保等の課題により、今後の路線維持の見通しが立たないため。

##### ・北谷町所見

当該路線に廃止により、96番のみが運行している区間である県道130号線が交通空白地になるが、周辺は米軍基地であり、当該路線の運行日、便数及び利用者数が少ないことから路線廃止による、本町の交通ネットワークへの影響は少ないと判断している。

##### (2) ご意見等

意見あり： 2名

意見無し： 18名

	主なご意見	回答
1	R5年度の平均乗車密度1.3人とはいえ、96番線を利用している旅客が存在するところ、同路線の廃止に伴い、移動が困難な状況となる方が発生するおそれがあると思われます。ついては、同路線を利用している旅客の属性等について、把握していることがあればご教示願います。	旅客の属性については、把握しておりません。
	西海岸地域と東部地域を結んでいる廃止区間には、北谷町コミュニティバスの乗降所が存在していないと承知しております。利用者利便を損なわないようにする観点から、コミュニティバスの乗降所を設ける等の措置を講じるべきかと考えますが、お考えをお聞かせください。	当該区間周辺は米軍基地であり目的地となる場所がない点、当該路線の運行日、便数、利用者数が少ない点から本町の交通ネットワークへの影響は少ないと考えております。またコミュニティバス乗降所の設置については、利用者からの要望等の有無に応じ、対応を検討したいと考えております。

2	利用者増も見込めず、地域住民への影響も少ないと考えられることから、廃止はやむを得ないと思われる。	—
---	--	---